

平成 30 年度 第 2 回霧島市中小零細企業振興会議（議事要旨）

開催日時	平成 30 年 7 月 20 日（金） 15:00～	
開催場所	霧島市役所行政庁舎別館 中会議室	
出席者	委員	今給黎 正己 委員、重久 真一 委員、津田和 亨 委員、植山 吉将 委員、西重保 委員、酒匂 亮一 委員、佐々木 こずえ 委員、松田 斉 委員、小川 貴弘 委員、前田 義朗 委員、大山 隆弘 委員、藤山 准一 委員、小川 陽三 委員（代理 岩元栄作氏）、中西 孝平 委員
	事務局	池田 商工観光部長、谷口 商工振興課長、梶 主幹兼商工観光政策グループ長、山中 主任主事、宮之原 主事
<p>会次第</p> <p>1 開会</p> <p>2 報告</p> <p>（1）第 1 回中小零細企業振興会議報告</p> <p>（2）市施策等報告</p> <p>3 議事</p> <p>（1）部会（運営）提案事項協議</p> <p>（2）検討テーマに関する専門部会員選任協議</p> <p>（3）商工振興課関係事業協議</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>		
<p>1 開会</p> <p>2 報告</p> <p>（1）第 1 回中小零細企業振興会議報告</p> <p>（2）市施策等報告（第 2 次霧島市総合計画概要、提言書概要説明）</p> <p>3 議事</p> <p>（1）部会（運営）提案事項協議</p> <p>6 月 25 日開催の部会（運営）協議結果①～③報告を受け、各提案について協議。</p> <p>【要旨】</p> <p>①第 2 期会議方針として任期中の会議内容を整理した協議結果報告を受け、以下報告のとおり決定。</p> <p>1 提言書の取組状況報告に対するの評価検討【平成 31 年度（任期中 1 回）】</p> <p>2 商工振興課関係事業の実績、実施状況報告に対するの評価検討【毎年】</p> <p>3 部会検討テーマの決定及び部会検討結果報告を受けての協議【随時】</p> <p>4 第 2 期振興会議報告書作成【1～3 等をまとめ任期中最終会議で提出】</p> <p>5 委員研修等を開催【（平成 30 年度実施、平成 31 年度は状況に応じて）】</p>		
<p>主な委員意見等</p> <p>なし</p>		

②「検討テーマごとの部会」のテーマ等の協議結果報告を受け、以下報告のとおり決定。その他、関連して雇用、人材、就職などの課題、事例などの意見を伺った。

市内企業の人材確保に対する様々な課題やその解決策などを検討する内容の部会を実施し、部会名を「人材確保検討部会」とする。部会員は委員以外も含めた5名程度。

第2期2年間のうち、平成30年度は「人材確保検討部会」を2回実施し、必要に応じて平成31年度の継続実施と、新たな部会の開催も検討する。

主な委員意見等

【委員】

大学のインターンシップの担当をしていて聞く限りにおいては、本学では、教員志望の場合などを除き、企業への就職等希望者の場合は、県内就職、県外でも福岡までの九州内の就職志向の学生が多い。県外の学生の多い鹿児島大学などの場合は県外志向も多いかもしれない。

【委員】

大企業といわれていても、採用に手間取っており、特に高専生が集まらない。人材不足から中途採用も行っているが、高専生を希望しても都会を選択する学生が多いように感じる。採用するための工夫として企業の魅力を発信する必要がある。社内に採用専門の部門があるが、各高校大学等を回って積極的に企業アピールをしている。

【委員】

夜は居酒屋、昼はランチの飲食店で忙しいため、従業員が続かない職種だと思っている。物販で新たに店舗をオープンしたが夜の業態においては人が集まらないことから、昼のパートの女性の方、ご年配の方の力を借りている。正社員としても新卒採用は難しい。65歳以上70歳以上でも元気で働いてもらえるので、その方々の作業を考えて簡単なシステム、オペレーションの導入によって人手不足を補っている。

【委員】

人材確保が難しいという経営課題が最近では上がってくる。金融機関として小企業との取引も多いので、その悩み等に対する工夫など事例等がある場合は、紹介ができるかもしれない。

【委員】

鹿児島市内の企業だが、自社では福利厚生制度はしっかりしているつもりだが、県等が主催する就職ガイダンス等には申し込むが落選する。参加するためには、かごJobの登録、かごしま子育て応援企業登録、ユースエール認定などの取り組みが必要だと感じている。

③第2期2年間の会議開催計画の協議結果報告を受け、以下報告のとおり決定。(平成31年度は予定)

平成30年度は運営部会1回、振興会議3回、人材確保検討部会2回。

平成31年度は運営部会2回、振興会議3回、人材確保検討部会等の専門部会を計4回程度。その他2年間の開催時期等は報告資料のとおり。

主な委員意見等

なし

(2) 検討テーマに関する専門部会員選任協議

【要旨】

運営部会の協議結果を踏まえながら、部会のテーマ内容から地域バランス、業種等も考

慮し、委員から以下の5名に決定。

津田和委員、植山委員、西重委員、佐々木委員、前田委員。部会長は津田和委員。
なお、外部からの1名をハローワーク国分に依頼することに決定。

主な委員意見等

なし

(3) 商工振興課関係事業協議

【要旨】

以下の商工振興課関係事業の平成29年度等の実績や平成30年度からの事業の実施状況について報告。

商工業資金利子補給補助金、新市場開拓支援補助金、商店街活性化事業補助金、持続化支援事業補助金、空き店舗等ストックバンク事業、空き店舗等活用賑わい創出支援事業、創業支援センター、生産性向上特別措置法に基づく先端設備等導入計画の認定、立地企業支援事業、学生就職支援プロジェクト。

主な委員意見等

【委員】

商店街活性化事業補助金は、今年度に防犯カメラや街路灯の設置で活用し、次年度イベント事業などでこの補助金を活用できるのか。

【事務局】

活用できる。また、同イベントについては一回限りの活用となっている。新たな趣旨や目的を持ったイベントであれば活用できる。

【委員】

鹿児島相互信用金庫の事業を紹介していただけないか。

【委員】

鹿児島相互信用金庫の「そうしんまちづくり振興基金」は、県内における「まちづくり」に関する諸事業の実施や活動に対する助成を行うことにより、地域の振興と住民の方々の快適で明るく豊かな地域社会の創造・発展に役立てていただくもの。街灯の修繕などの「まちなみ景観づくり推進事業」や、「まちなみ景観保全事業」など6事業となっている。実績等の紹介も、HPに掲載している。支店のほうに問い合わせただいて活用いただきたい。

【委員】

防犯カメラの設置がどのように商店街活性化につながるか。消費者等からの評価や反応はどうか。

【委員】

国分通り会連合会では、商店街活性化事業補助金を活用し、3～4年前に中心市街地約17ヘクタールの屋外に防犯カメラを警察と設置場所を協議しながら設置した。商店街を安心して往来し買い物できる、商店街内の防犯、犯罪の抑止力になることから、安心安全なまちづくりは商店街の役割である。管理運営は通り会連合会で行っている。管理データについて警察からの問い合わせも多いことから、安心安全なまちづくりに寄与している。

消費者目線では、防犯カメラ設置によりプライバシーの問題で苦情等ができることを危惧したが、何もない。防犯カメラ作動中の表示をしており、安全面で安心感を与えられているのではないか。

【委員】

学生就職支援プロジェクトの合同企業説明会について、実績によると30数社の企業の参加というのは少ない。学生に霧島市の地元企業を知ってもらうためにも、県主催の説明会のように参加企業の数や業種を広げるなど事業の充実を図ってもよいのではないかと。

【事務局】

毎年、高校生、大学生、高専生を対象として実施しているが、企業側は誘致企業だけでも91社あり、アンケートによる学校側の要望を考慮しながら、会場のスペースやフロアの都合上、物理的に参加可能な30社程度に調整して開催している状況である。学校側から誘致企業以外からの要望がある際は、学校側と調整し、周知も図っていくので、活用いただきたい。

【委員】

参加企業を増やせるのであれば、誘致企業や金融機関等以外の地元の中小零細企業が入れるような枠も検討いただきたい。

人材確保検討部会などで検討してもよい。

【要旨】

商工振興課関係事業のうち、販路開拓支援である新市場開拓支援事業について、詳細に事業内容の説明を行い、キリシマ精工株式会社の取組事例の紹介をもらう。その後、利用促進や事業見直しなどに対する参考意見を伺った。

主な委員意見等

【委員】

商工会や会議所でも広報をしており、ある程度の情報発信はしているように思える。事業者自らが情報を集めることも必要である。

【事務局】

金融機関ではお客様に商談会を勧めることがあるか。当該補助金の案内は可能か。

【委員】

補助があれば参加しやすくなるので案内は可能である。

【委員】

商談会に参加した際、80万円から90万円の経費がかかった。そのうち市の補助を20万円（対象経費の1/2、上限20万円）受けた。中小企業にとって成果が得られるかわからない中でその経費をかけるのは賭けであり、出展への足踏みの要因ともなっているようである。上限額がもう少し高くてもよいのではないかと。

4 その他

【要旨】

- ・第1回会議資料（P7）委員名簿の修正。
14委員「国分金融クラブ 幹事」を「国分金融クラブ 会員」に修正。
- ・人材確保検討部会を9月と11月に開催予定。部会員に事前に日程確認を行い決定する。
- ・第3回会議の日程は、1月中旬から2月中旬までの間で開催予定。事前に日程確認を行い決定する。時間は15時頃から1時間半程度。

5 閉会